

衆議院災害対策特別委員会ニュース

平成 30. 2. 16 第 196 回国会第 2 号

2 月 16 日（金）、第 2 回の委員会が開かれました。

1 大雪等による被害でお亡くなりになられた方々に対し、黙祷をささげました。

2 災害対策に関する件

- ・小此木国務大臣（防災担当）から説明を聴取しました。
- ・小此木国務大臣（防災担当）、あかま内閣府副大臣、奥野総務副大臣、山下内閣府大臣政務官、秋本国土交通大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

船橋利実君（自民）

- ・豪雪を念頭に置いて、直轄国道や主要県道等の拡幅、4 車線化等の整備を行う必要性について政府の見解を伺いたい。
- ・各地方公共団体が豪雪災害対策マニュアルの作成・点検を行う際に、国が主導して全国における先進事例について情報提供を行う等、豪雪対策の推進に向けた小此木大臣の見解を伺いたい。

太田昌孝君（公明）

- ・福井県の降雪に伴う北陸自動車道の通行止め等の措置について、NEXCO 中日本、県、国土交通省は連携が取れていたのか。国道 8 号で車両の大規模な立ち往生が生じたことについての検証の必要性及び今後の対応の在り方について伺いたい。
- ・各地方公共団体では大雪被害の解消に向けて除排雪作業が続けられており、それに伴う多額の財政負担が生じているが、特別交付税の繰り上げ交付等対応の状況について伺いたい。

早稲田夕季君（立憲）

- ・今般の大雪への対応では、内閣府に置かれた「大雪に対する防災力の向上方策検討会」が平成 24 年 3 月にとりまとめた報告書を踏まえた取組はできていたのか。
- ・除排雪や高齢者への対応等に活躍する消防団について、装備及び資機材の充実や隊員の安全管理を図ることが必要と考えるが、政府の認識を伺いたい。

近藤和也君（希望）

- ・水道管の凍結による破損・漏水等に起因する石川県能

登地方の大規模断水について、対応や復旧に時間を要した理由を伺いたい。

- ・この断水の教訓も踏まえれば、防災行政無線やケーブルテレビによる情報提供は極めて重要と考えるが、災害時の情報伝達に係る政府の取組を伺いたい。

菊田真紀子君（無会）

- ・本日国土交通大臣が閣議後の記者会見で、今般の大雪被害について、道路の除雪費支援に向けた調査を開始すると表明したとのことであるが、支援の内容は幹線市町村道除雪費補助の臨時特例措置のことなのか、伺いたい。
- ・本年 1 月 11 日に J R 信越本線において雪のため列車が長時間にわたり駅間に停車した事案について、当時の政府における対応状況及び今後の再発防止策について伺いたい。

田村貴昭君（共産）

- ・積雪により倒壊するおそれがある住家の雪下ろしや、住家の出入口を確保するための除雪を市町村が行う場合、災害救助法による救助の対象となるのか、その際の費用負担はどのようになるのか、伺いたい。
- ・除雪作業中の事故を防ぎ、人命を守るために、災害救助法を積極的に適用することが重要であるとするが、小此木大臣の認識を伺いたい。

杉本和巳君（維新）

- ・昭和 56 年豪雪等から得られた教訓と、それを踏まえてとられた今般の大雪への対応の内容について伺いたい。
- ・草津白根山の噴火に係る草津温泉等への風評被害の現況について伺いたい。